



2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年4月26日

上場会社名 日本ホスピスホールディングス株式会社
 コード番号 7061 URL <https://www.jhospice.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 正
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 加藤 晋一郎
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6368-4154

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	946		103		71		46	
2018年12月期第1四半期								

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 46百万円 (%) 2018年12月期第1四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	6.56	6.48
2018年12月期第1四半期		

(注) 2018年12月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2018年12月期第1四半期の業績及び2019年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	3,642	732	19.9
2018年12月期	3,313	363	10.8

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 726百万円 2018年12月期 357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期				0.00	0.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,999	52.9	213	557.0	159		103	153.0	14.06
通期	4,251	41.0	515	112.4	407	205.0	312	109.1	42.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	7,444,000 株	2018年12月期	7,094,000 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	株	2018年12月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	7,109,555 株	2018年12月期1Q	7,094,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料(P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」)をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を、和暦表示から西暦表示に変更しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 市場環境

当社の事業に関わる医療・看護・介護の環境につきましては、高齢者の増加と共に市場が拡大し需要が増加する一方で、社会保障費の抑制を目的として、病院を中心とした施設から在宅を中心とした医療へのシフトが進み、医療と介護の連携や地域単位でのケア体制の整備等が促進されると予想しております。

② 2019年1月～3月におけるホスピス施設の状況

このような状況の中、当社は「すべては笑顔のために」というコーポレートスローガンを掲げ、在宅での看取りを前提とした、在宅ホスピスの事業を推進してまいりました。当第1四半期連結累計期間においては、これまでの施設に加えて、2019年1月に「ナーシングホームOASIS北（名古屋市北区）」、2019年3月に「ファミリー・ホスピス池上ハウス（東京都大田区）」の2つのホスピス施設を増室する等、引き続き拠点の拡大を進めてまいりました。なお、これらの増室施設を含めて、各ホスピス施設の稼働率はいずれも順調に推移しております。

③ ファミリー・ホスピス東林間ハウスの開設を前倒し

当初2019年5月に開設を予定しておりました「ファミリー・ホスピス東林間ハウス（神奈川県相模原市）」について、非常に高い入居需要があることと、看護師・介護士の採用などの開設準備が順調に進んだことを考慮して、2019年4月に開設することと致しました。

④ 3つのホスピス施設の開設初期費用

当第1四半期連結累計期間においては、上記2つのホスピス施設増室を実施し、また、ファミリー・ホスピス東林間ハウスの開設を予定していることから、これら3つのホスピス施設の開設初期費用が発生しております。

当社グループのホスピス施設の開設に際しては、開設に先立って看護師・介護士等の従業員を採用し、当社グループ内の他のホスピス施設等において研修等を実施している一方で、入居者につきましては、開設後に順次受け入れる形で運営を行っていることから、売上に対して人件費等の費用が先行して発生することとなります。その後、入居者の受け入れが進み、ホスピス施設の稼働率が向上するとともに、費用を売上が上回り、利益を計上することとなります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、946,622千円となりました。利益に関しては、営業利益が103,952千円となったものの、支払利息等の営業外費用32,180千円を計上した結果、経常利益は71,828千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は46,662千円となりました。なお、当第1四半期連結累計期間より四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

当社グループは、在宅ホスピス事業の単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,642,790千円となり、前連結会計年度末に比べて329,192千円増加しました。これは主に、現金及び預金が297,120千円、売掛金が31,255千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は2,910,426千円となり、前連結会計年度末に比べて39,470千円減少しました。これは主に、賞与引当金が32,312千円増加した一方で、長期借入金が25,740千円、未払法人税等が17,286千円、未払費用が10,541千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、732,363千円となり、前連結会計年度末に比べて、368,662千円増加しました。これは主に、株式上場に伴う公募増資を実施したことにより資本金及び資本剰余金がそれぞれ161,000千円増加したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は19.9%となり、前連結会計年度末の10.8%に比べて9.1ポイント増加しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績につきましては、2019年3月28日に公表した「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」別添「平成30年12月期 決算短信」に記載した2019年12月期の連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	386,188	683,309
売掛金	530,370	561,625
その他	32,760	26,914
流動資産合計	949,318	1,271,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	81,970	82,336
機械装置及び運搬具	11,292	11,193
工具、器具及び備品	59,993	59,744
リース資産	1,583,539	1,583,539
建設仮勘定	104	26,612
減価償却累計額	△190,856	△207,322
有形固定資産合計	1,546,045	1,556,103
無形固定資産		
のれん	621,671	607,703
その他	5,587	5,247
無形固定資産合計	627,259	612,951
投資その他の資産		
繰延税金資産	6,983	15,068
その他	183,991	186,817
投資その他の資産	190,975	201,885
固定資産合計	2,364,279	2,370,940
資産合計	3,313,598	3,642,790

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	102,960	104,560
リース債務	24,654	25,004
未払金	41,634	35,670
未払費用	199,951	189,410
預り金	91,967	93,866
未払法人税等	51,100	33,813
賞与引当金	10,472	42,785
その他	24,100	17,091
流動負債合計	546,841	542,202
固定負債		
長期借入金	769,640	742,300
リース債務	1,533,194	1,526,810
その他	100,221	99,113
固定負債合計	2,403,055	2,368,224
負債合計	2,949,896	2,910,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	261,000
資本剰余金	457,806	618,806
利益剰余金	△199,871	△153,209
株主資本合計	357,934	726,597
新株予約権	5,766	5,766
純資産合計	363,701	732,363
負債純資産合計	3,313,598	3,642,790

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	946,622
売上原価	717,634
売上総利益	228,987
販売費及び一般管理費	
役員報酬	20,534
給料及び手当	21,566
賞与引当金繰入額	2,113
法定福利費	4,942
租税公課	20,059
のれん償却額	13,968
その他	41,850
販売費及び一般管理費合計	125,035
営業利益	103,952
営業外収益	
受取利息	1
雑収入	55
営業外収益合計	57
営業外費用	
支払利息	27,444
その他	4,736
営業外費用合計	32,180
経常利益	71,828
税金等調整前四半期純利益	71,828
法人税、住民税及び事業税	33,250
法人税等調整額	△8,084
法人税等合計	25,166
四半期純利益	46,662
親会社株主に帰属する四半期純利益	46,662

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	46,662
四半期包括利益	46,662
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	46,662

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年3月28日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。株式上場にあたり、2019年3月27日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株発行350,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ161,000千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が261,000千円、資本剰余金が618,806千円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、在宅ホスピス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。